

パソコンソフトの操作技能を競う「MOS世界学生大会」(7月・米国)の日本代表に、大手前大学1年の山口雪さん(18)＝西宮市＝が選ばれた。発表用資料作成などで広く利用

される「パワーポイント」部門で、世界に挑む山口さんは「日本代表として、できるだけ上位に入りたい」と目標を掲げる。

(松本大輔)

# パソコン技能 世界大会へ

山口雪さん(大手前大1年)

パワーポイントに腕磨き 上位狙う  
日本代表に

民間企業が実施しているマイクロソフト社の製品の技能資格試験「マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト(MOS)」の成績上位者が日本代表に選ばれる。今回の代表はワード、エクセル、パワーポイントの3部門で計6人。

パワーポイントの試験はスライドのレイアウト、図形やグラフ作成などで、正確性、迅速性が問われる。山口さんは自宅や学校で毎日、パソコンに向かい、対策テキストで例題をこなして腕を磨いたという。

各国のエキスパート



が集う大会に向け、代期待に応えられるよう表になった以上、軽い頭張りしたい」と意気込む。

パソコンの操作技能を競う世界学生大会に挑む山口さん＝伊丹市稲野町、大手前大いたみ稲野キャンパス